

中国スマート物流機器企業の イノベーションと国際展開

近年、中国の物流機器企業が急速に台頭しており、特にロボティクスやAIなどの技術を活用したスマート物流機器の分野において、国際市場でも強い競争力を示し始めています。強力なマテハン企業がひしめく日本市場にも数多くの中国スマート物流機器企業が進出し、日本企業と競争的関係の構築を目指しています。後発の中国系企業によるイノベーションとソリューションは、深刻な人手不足に直面する日本の物流オペレーションのデジタルトランスフォーメーション（DX）に貢献できるのでしょうか。研究者と実務家がディスカッションを行います。

日時

2025年**1月14日**（火） 13:30～18:00（開場13:00）

会場

法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー26階 スカイホール

※本シンポジウムは対面開催のみとなります。Live配信、録画配信は行いません。

プログラム

（司会）安藤康行（日本マテリアル・ハンドリング協会副会長）

13:30～13:35

開会あいさつ

佐野嘉秀（法政大学イノベーション・マネジメント研究センター所長、法政大学経営学部教授）

13:35～14:00

【講演1】

中国スマート物流機器企業はなぜ早期に海外展開を実現できたのか：イノベーションと市場競争の視点から
李 瑞雪（法政大学経営学部教授）

14:00～14:25

【講演2】

物流ロボティクスの独自ソリューションで世界市場を切り拓く：技術革新と成長戦略
蔡 行順（クイック・トロンジャパン株式会社CEO）

14:25～14:50

【講演3】

膨大なEC物流の課題を解決する高速自動仕分け技術の創出と国際展開
蔡 昂（株式会社GINFON取締役）

14:50～15:00

休憩

15:00～15:25

【講演4】

システムインテグレーターから見た中国スマート物流機器の特徴と役割

熊倉 孝（株式会社豊田自動織機理事、トヨタL&Fカンパニー物流ソリューション事業室エンジニアリング部部长）

15:30～16:10

【パネルディスカッション】

パネリスト：熊倉 孝（株式会社豊田自動織機理事、トヨタL&Fカンパニー物流ソリューション事業室エンジニアリング部部长）

蔡 行順（クイック・トロンジャパン株式会社CEO）

蔡 昂（株式会社GINFON取締役）

根尾佳珠機（村田機械株式会社営業企画室長）

李 瑞雪（法政大学経営学部教授）

モデレーター：安藤康行（日本マテリアル・ハンドリング協会副会長）

16:30～18:00

懇親会（有料：会費3,000円）

申込方法

下記専用サイトよりお申し込みください。

<https://riim20250114.hosei-kyoiku.jp>

申込締切

2025年**1月8日**（水）

定員

先着100名

参加費
無料

※懇親会は有料

